

感染予防対策マニュアル～レベル別指標

～（職場環境編・集いの場編）～

作成について

1) 作成の経緯

熊本県でも新型コロナウイルス感染の第1波に見舞われる中、北区役管内看護職能連絡会で意見交換を行なった際、各センター委託法人の方針や職場環境、地域状況が異なるものの、以下の2点について共通認識を得てマニュアル作成を行うこととした。

- 1・最低必要な対策や工夫されていることの情報共有が必要。
- 2・看護職能連絡会が北区役所管内地域包括支援センターの保健衛生的な役割を担うべきではないか。

2) 作成の目的

- ・各センター職員や地域住民の方々の感染防止に対する認識の標準化を図り、安全に日々の活動を行っていく
- ・包括の運営を行う際の平時の対応としてのBCP（事業継続計画）の指標としていく

3) 作成の方法・活用上の諸注意

北区役所管内の地域包括支援センター内で組織している看護職能連絡会の委員会（ICT活用し開催）にて意見交換、情報交換を行い熊本県リスクレベル基準を指標に作成していった。

尚、活用については各法人や事業所の状況に応じて調整しながら活用いただく様にとした。

4) 配布先

担当圏域の

- ・サービス提供事業所
- ・居宅介護支援センター
- ・各サロンリーダー
- ・サロンの出前講座先 等

* 本体資料については、容量が大きいため別途庁内メール便で送付させていただきます。